

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
シルバー人材センター淀江連絡所下水道接続事業	商工課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		3,800	3,800	3,800				
事業の概要と必要性			本年度の計画効果				補正額の特定財源の内訳					
(1)事業の概要 シルバー人材センター淀江連絡所の下水道接続工事を実施する。 (2)事業の必要性 下水道接続により水洗化率の向上が図られるとともに生活排水対策の推進に寄与する。			(1)事業計画 シルバー人材センター淀江連絡所で発生する生活排水を処理するため、下水道接続工事及び水洗式の便器への取替工事を実施する。 内容 役務費(手数料) 便槽消毒費 30千円 工事請負費(整備工事請負費) 下水道接続工事費 3,770千円				財源	財源名		金額	区分	金額
								国	地域の元気臨時交付金(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)	3,800	12 役務費 15 工事請負費	30 3,770
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子市立図書館利便性向上推進事業(緊急雇用創出)	生涯学習課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費	19,570	2,221	21,791		2,221			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果				補正額の特定財源の内訳					
(1)事業の概要 米子市立図書館は改修工事を行い増床することに加え、開館時間の延長を予定しており、利用者の増加、市民サービス向上のため図書館司書1名を増員する。 (2)事業の必要性 利用者の増加が予想され、貸出・返本業務、資料相談業務等の多様化に対応したサービスを充実させるため必要である。			図書館の規模拡大、機能充実により、図書貸出・返本業務、資料相談業務等が増加となることから、緊急雇用創出事業を活用し司書を雇用することにより円滑な図書館運営が期待できる。 内容 図書館司書1名分 2,221千円				財源	財源名		金額	区分	金額
								県	緊急地域雇用創出特別交付金	2,221	13 委託料	2,221
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
原子力防災啓発事業(緊急雇用創出)	防災安全課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		2,554	2,554		2,554			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 市民に対して、防災講演会及び住民説明会の開催、パンフレットの作成配布、防災訓練の実施等の原子力防災に関する啓発活動を行う。			米子市地域防災計画原子力災害対策編の見直し及び米子市広域住民避難計画の作成を受けて、市民に対して更なる原子力防災の啓発を行う。			財源	県	緊急地域雇用創出特別交付金	金額	2,554	区分	金額
											4 共済費	222
(2)事業の必要性 米子市地域防災計画原子力災害対策編の見直し及び米子市広域住民避難計画の作成を受けて、市民に対して更なる原子力防災の啓発が必要である。			内容 原子力防災啓発に関するパンフレット、ポスター作成、防災講演会、説明会の開催等									
						7 賃金	1,332					
						8 報償費						80
						11 需用費						780
						13 委託料						74
						14 使用料及び賃借料						66
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光サポーター発掘・発信事業(緊急雇用創出)	観光課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		5,527	5,527		5,527			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 観光情報等を積極的に発信するためのデータ送信システム体制を構築する。			内容 データ送信システム構築 パンフレット等の作成 旅行商品企画作成 等			財源	県	緊急地域雇用創出特別交付金	金額	5,527	区分	金額
											4 共済費	410
						7 賃金						2,643
						9 旅費						284
						11 需用費						900
						12 役務費						120
						13 委託料						900
						14 使用料及び賃借料						270
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
水洗化普及促進事業(緊急雇用創出)	下水道営業課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		3,752	3,752		3,752			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 水洗化率向上のため、公共下水道等の処理区域内で公共下水道等に未接続である家屋の所有者等に対し訪問指導体制を強化する。 (2)事業の必要性 公共下水道等への未接続を解消することは、公共用水域の保全、市街地の環境衛生の向上に必要であり、また、接続して下水道使用料等を負担いただくことは下水道経営の健全化にとって必要である。			新たに臨時職員を2名配置することにより、きめ細かく戸別訪問等を行う。 内容 台帳整備費 戸別訪問のためのバイクリース代、燃料費 等 公共下水道未接続 4,835戸(平成24年度末) 農業集落排水未接続 978戸(平成24年度末)			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	3,752	4 共済費 7 賃金 11 需用費 12 役務費 14 使用料及び賃借料	371 2,351 600 90 340		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
淀江町地域交流人口増加事業(緊急雇用創出)	よどえまちづくり推進室	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		4,547	4,547		4,547			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 健康志向の高まりと余暇をスポーツに活用する人が増えていることから、これらの人をターゲットに、スポーツ活動の拠点となる交流ステーションの開設と、企画・運営を行うコーディネーターを1人雇用する。 史跡や名水等を組み入れたサイクリングコース等の設定や、指導者による講座開講、温泉の癒し効果との組み合わせ、SNS(ソーシャルネットワークサービス)を活用した情報発信等の事業を実施し、淀江地区の地域資源の活用と集客・交流人口の増加を図る。 (2)事業の必要性 交流人口増加を図るためには、拠点(ハード)整備とともにさまざまな機関と連携したソフト事業の一体的な実施・推進が必要である。			白鳳の里に交流ステーションを開設し、コーディネーターを1人雇用する。 交流ステーションに、セルフメディカルチェックのための体脂肪計・血圧計等を設置する。 淀江町にある史跡や名水等を巡る推奨コースの設定と、指導者講座やモニターツアーの実施、SNSを活用した情報発信と交流促進を図る。			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	4,547	13 委託料	4,547		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
一般廃棄物処理計画・環境基本計画推進事業(緊急雇用創出)	環境政策課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		12,364	12,364		12,364			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 市民及び事業者に対する廃棄物の発生抑制・再資源化の促進、分別の徹底等に関し、専門職員を配備し、情報の収集、提供及び指導啓発を行う。 (2)事業の必要性 環境基本計画は他の行政計画とは大きく異なり、行政の具体的施策のみならず、市民及び事業者の行動指針も定めていることから、事業実施が必要である。			市民及び事業者に対する廃棄物の発生抑制・再資源化の促進、分別の徹底等の情報収集、提供及び指導啓発。 内容 事業所向け啓発ガイドブックの作成 50,000冊 啓発ビデオの作成 10本 市民啓発用チラシの作成 70,000枚 事業所訪問による啓発 啓発用マイバッグの作成 2,100個			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	12,364	1 報酬 4 共済費 8 報償費 11 需用費 12 役員費 13 委託料 14 使用料及び賃借料 18 備品購入費	5,175 744 557 2,278 360 1,392 1,028 830		
根拠法令			廃棄物処理法第6条第1項・米子市環境基本条例第8条									

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校ICT環境向上推進事業(緊急雇用創出)	教育総務課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		3,351	3,351		3,351			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 近年増加傾向にある、市内小・中学校の校務用パソコンのトラブルに対応するため、人員を配備する。 (2)事業の必要性 各学校のICT環境の向上を図る必要性がある。			専門の職員を配置し、パソコンやネットワークに関するトラブル時に迅速な対応が可能となり、学校事務への支障を最小限に抑える。 内容 校務用パソコン及びネットワークトラブルに対応する専門職員の配置			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	3,351	1 報酬 3 職員手当等 4 共済費 8 報償費 11 需用費	1,602 44 275 178 1,252		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
いきいき子育て総合応援事業 (緊急雇用創出)	健康対策課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		11,215	11,215		11,215			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 看護師、栄養士等を雇用し、妊婦、乳幼児の栄養相談等を行う。また、発達障がい早期発見システムについて、心理士、看護師を雇用し、調査研究して総合的な母子支援を行う。 (2)事業の必要性 核家族化している現在において、妊娠前から妊娠中、そして子育ての不安の解消を図り、社会で孤立することがないよう各種社会制度との結びつけが必要である。			(1)事業計画 不妊治療費助成事業、未熟児養育事業の申請受付及び相談、妊娠届出の受付及び相談、妊婦・乳幼児の栄養相談などを行う。また、1歳6か月健診、3歳児健診の際にアンケートを実施し、分析のうえフォローアップを行う。 (2)事業効果 看護師、栄養士、心理士、事務職等が連携して、妊娠前から子育て中の父親、母親等へのきめ細やかな支援ができる。また、発達障がい早期発見システムについて調査研究することにより、総合的な母子支援が可能となる。			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	11,215	3 職員手当等 4 共済費 7 賃金 8 報償費 11 需用費 12 役務費 14 使用料及び賃借料	246 1,130 6,701 74 1,504 993 567		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
省エネルギー・再生可能エネルギー導入推進事業(緊急雇用創出)	環境政策課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		2,355	2,355		2,355			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 本市における省エネルギー化の推進及び再生可能エネルギー導入推進などを目的に、エネルギー問題全般に関わる情報収集及び進行管理を行うことができる専門職員を配置する。 (2)事業の必要性 省エネルギー化及び再生可能エネルギーの導入推進は、地球温暖化対策として有効な手段であり、東日本大震災以降、防災面においても社会的課題とされているが、技術の進歩が著しいこの分野に対応するためには情報収集力の向上は不可欠である。			省エネルギー・再生可能エネルギー導入推進に向けた情報収集 内容 省エネルギー化及び再生可能エネルギーの導入推進 環境講演会実施による事業者への啓発活動 1回 市有施設の省エネ対応(エネルギー等検討会の実施) 先進地視察 4か所			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	2,355	4 共済費 7 賃金 8 報償費 9 旅費 11 需用費 14 使用料及び賃借料	186 1,165 150 487 189 178		
根拠法令			米子市環境基本計画									

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域産品ネットワーク事業(緊急雇用創出)	経済戦略課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		2,871	2,871		2,871			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
<p>(1)事業の概要 米子市の主力産業である食品加工業の振興、飲食店の人材育成を図るため、飲食店従業員、食品加工事業者、農産品生産者、クリエイター等と連携しながら、市内の一次産品や加工食材を活用した飲食店向けの新レシピを考案し、食品加工業者が活用できる宣伝ツールを作成する。さらに、それらを活かし、食のイベントを開催する。</p> <p>(2)事業の必要性 市内の飲食店従業員、食品加工事業者、農産品生産者、クリエイター等のネットワーク形成及び人材育成が図られる。また、地域産品を活かしたメニューが市内の飲食店で提供されることによる、地域産品の周知のために必要である。</p>			<p>①市内の飲食店従業員、食品加工事業者、農産品生産者、クリエイター等によるネットワークの構築のためのコーディネーター(非常勤職員)の雇用</p> <p>②市内の飲食店で提供に向けた地域産品を活かしたメニュー作り</p> <p>③市内飲食店で食のイベント開催</p>			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	2,871	1 報酬 8 報償費 11 需用費 12 役務費 13 委託料 14 使用料及び賃借料	1,358 99 530 125 675 84		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
史跡米子城跡ブラッシュアップ事業(企画課)(緊急雇用創出)	企画課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		4,627	4,627		4,627			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
<p>(1)事業の概要 史跡である米子城跡の保全と利活用に資するため、樹種・樹高等の調査を実施し、今後の保全計画、整備計画等を策定する際の基礎資料を作成する。</p> <p>(2)事業の必要性 国の史跡指定となっている米子城跡について整備計画を立てるうえで方向性を検討する基礎資料を作成することが必要である。</p>			<p>米子城跡の現況資料を作成し、必要な事業種別の方向性等を検討するために必要な基礎資料とする。</p> <p>内容 米子城跡の樹種・樹高等現況調査調査に基づく基礎資料の作成 等</p>			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	緊急地域雇用創出特別交付金	4,627	4 共済費 7 賃金 11 需用費 13 委託料	205 1,322 100 3,000		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳							
								特定財源				一般財源			
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
史跡米子城跡ブラッシュアップ 事業(観光課)(緊急雇用創出)	観光課	5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費		2,257	2,257		2,257			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果				補正額の特定財源の内訳								
(1)事業の概要 米子市のランドマークである城跡の利活用を、文化・観光・健康増進など多角的な面から検討し整備に取り組むとともに、自然環境や文化財の保全管理に配慮した持続可能な利活用を推進する。			内容 城跡周辺の観光情報も含めた誘導案内マップ作成 ベンチ設置 等				財源	財源名		金額	区分	金額			
							県	緊急地域雇用創出特別交付金	2,257	4 共済費 7 賃金 11 需用費 13 委託料	205 1,322 387 343				
(2)事業の必要性 城跡を含めた周辺市街地への誘客を増進し、中心市街地の賑わいの創出を図るため、観光客や地域住民による米子城跡の利活用を促進する必要がある。							節								
							根拠法令								

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳							
								特定財源				一般財源			
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
史跡米子城跡ブラッシュアップ 事業(文化課)(緊急雇用創出)	文化課	5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費		1,627	1,627		1,627			
事業の概要と必要性			本年度の計画効果				補正額の特定財源の内訳								
(1)事業の概要 国史跡である米子城跡の文化財としての保全を図り利活用に資するために、今後の保全計画、整備計画等を策定する際の基礎資料の収集を図る。			内容 米子城跡の活用方法等の計画策定のための現況調査 米子城跡に対する市民、観光客のニーズを把握するための来訪者へのアンケート調査実施 等				財源	財源名		金額	区分	金額			
							県	緊急地域雇用創出特別交付金	1,627	4 共済費 7 賃金 11 需用費	205 1,322 100				
(2)事業の必要性 国史跡米子城跡の整備計画を策定する上での方向性を検討する資料として、様々な基礎的な資料を収集し、現況の把握の実施が必要である。							節								
							根拠法令 文化財保護法、米子市文化財保護条例								